

統計大会

田辺工業の3人に記念品

データ分析コンペ優秀賞

和歌山市でこのほど、統計大会があり、総務省などが初めて開催した「統計データ分析コンペティション」の高校生の部で、論文が優秀賞に選ばれた田辺工業高校機械科の3年生、宮本雨月君、金山溜依君、門脇俊樹君に仁坂吉伸知事から記念品が贈呈された。

統計大会は統計について功績があった人を顕彰し、統計思想の普及啓発などを目的に、県と県統計協会が開いている。

田辺工業の3人は、全国学習状況調査の結果を基に、小学生の学習への関心や取り組みを分析した結果、大家族世帯が学習状況にいい影響を与えていると指摘する論文を書

いた。総務大臣賞に次いで2番目に高い評価を受けた。

統計大会では田辺工業の生徒以外に、統計に関する各大臣表彰の伝達や知事表彰などがあった。前岩幸子さん(田

辺市)や岸野りつ子さん(新宮市)らは総務大臣表彰、神向厚子さん(田辺市)や中畑美恵さん(印南町)らは経済産業大臣表彰、池田かおるさ

ん(上富田町)らは厚生労働大臣表彰の伝達を受けた。安達智恵さん(田辺市)らは知事感謝状を受け、今年秋に叙勲を受けた向山純江さん(同)らは記念品を贈呈された。

仁坂吉伸知事(左)から記念品を受け取る田辺工業高校の生徒(和歌山市で)

